



やどいきっ子

5日（金）下校時刻の変更にご協力いただき、
ありがとうございました。

学校教育目標

「自ら学び 心豊かに たくましく生きる子」

- やさしい子 ○努力をする子
- 理想を求める子 ○きまりを守る子

夏休みが終わり、元気な子どもたちが戻ってきました。今年の夏はこれまでにない暑さで、熱中症対策に苦慮されたことと思います。寄小学校でも、プール開放をしていましたがWBGT（暑さ指数）が31度を超えてしまい、開放中止となってしまう日が続きました。子どもたちも残念だったことでしょう。

また、雨も少なく、水不足も心配されるようになりました。日本各地を見てみると、40度超えの気温かと思えば、雨が降らず田んぼが干上がってしまったり、反対に大雨による被害が出てしまったり・・・これまで以上に厳しい気象条件になっています。美しい地球を後世に残せるよう、今できることを考えていきたいものです。

寄小学校では子どもたちの安全・安心を第一に考え、地震・雷・火事・台風・・・等への対応をしっかり行っています。その第一歩として、「防災ウィーク」と称して、子どもたちへ避難の方法等を改めて周知することにしました。9月1日から1週間が寄小の「防災ウィーク」でした。内容は、次のとおりです。ぜひ、保護者の皆様もお子さんと一緒に確認をしてください。

避難の方法が変わります ～避難訓練の様子から～



これまで、大きな地震が起こったときには、まずは机の下にもぐり、いったん収まったら運動場へ避難していました。その後、運動場での引き取りをお願いする形になっていました。しかし、近年、大地震の際の余震の危険性、校舎の耐震化等で、運動場への避難をせずにシェイクアウト行動の後、校舎内待機をし、そのまま校舎内で引き渡しをすることがよいとされています。そこで、寄小学校でも避難方法を検討し、避難訓練のあり方も見直しました。

今回、学習した内容は、主に次の3つです。

- ・校庭避難から教室待機に変わることを知ること
- ・余震は必ず起こるということを知ること
- ・緊急地震速報が鳴ったら、即、**シェイクアウト行動（「落ちてこない」「倒れてこない」「移動してこない」
ところで素早く身を守る）**をとること

これらのことを知るため、9月1日（月）から5日（金）を「寄小学校防災ウィーク」とし、さまざまな取り組みを行いました。

まずは、スライドを見て、上の3つのことを学習し、日常生活の中の写真から危険を見つける「写真で危険さがし」を行いました。また、「防災ウィーク」の1週間、毎日、緊急地震速報の音を流し、シェイクアウト行動を取る訓練（地震ショート訓練）も行いました。事前に1日のうちのどこかで「地震が起こる（緊急地震速報が流れる）」ことは知らせてありましたが、どの時間帯に流れるかは伝えませんでした。子どもたちは、初めはびっくりしていましたが、しっかりとシェイクアウト行動が取れ、身を守る行動について理解できていました。

そして、5日（金）の3校時には避難訓練を行いました。何度も緊急地震速報が流れる中、シェイクアウト行動を取ることで、役割カードの役を演じることなどに一生懸命取り組みました。役割カードとは、怪我をして動けない状態（担架で運ばれます。）、泣いていてうずくまっている状態（声をかけ合い、大人も寄り添います。）、最後は保護者へ引き渡しを行う際の児童役等、さまざまな役割を担いながら、子どもたちも訓練に参加しました。（今回は訓練だったので、実際には怪我人役の児童は担架の横を歩き、大人6名が担架を2階から降ろすようにしました。）

とても緊張感のある訓練となりましたが、実際に大地震が起こったときを考えると、訓練はなるべく多くの想定をし、考え得る訓練をすることが大切だと改めて実感しました。

教職員も今回の訓練を通して学んだことがたくさんありました。訓練の最後の「校長先生の話」では、「先生たちは全力でみんなを守ります。でも、みんなも自分を守る行動をしっかりとすることが大事です。今日の訓練を、万が一のときどうしたらよいかしっかりと考える機会としてください。」「今日の皆さんの行動はとても素晴らしかったです。」と話しました。

お手紙教室

以前、学校だよりでお知らせしましたが、夏休み前に「ベルマーレサッカー教室」でお世話になったコーナーにお手紙を書きました。お手紙の書き方は、郵便局員の皆さんが指導してくださいました。

書いた葉書は、各自が自分でポストに入れましたが、寄郵便局でコピーしたものを模造紙に貼っていただきました。夏休みの間、郵便局に飾られていましたが、現在は学校にあります。1階から2階に上がる階段の踊り場に貼ってありますので、来校された際にはぜひ、ご覧ください。郵便局の皆さんが施してくださいました装飾もとてもかわいらしく、楽しいです。お子さんのお手紙も見つけてみてください。



9月2日の朝会は・・・「クマに遭ってしまったら」

北海道や東北地方でのクマの目撃情報や被害が報じられています。近隣では、伊勢原の大山での目撃情報もありました。過去には寄地区でも目撃されたと聞いています。

子どもたちは、ランドセルに「クマよけ鈴」をしっかりとつけて登下校していますが、万が一、出会ってしまったら、と考え、寄駐在所の中山さんから「クマに出会ってしまったときの対応」を教えてくださいました。

- ・基本的にクマは臆病な生き物と言われている。
- ・しかし、動く物を追う習性がある。

これらのことから

- ・大声を出したりはせず、気付かれないようにそっとその場を離れる。走らない。
- ・クマよけ鈴をしっかりとつけておく。
- ・もしものときには、すぐに大人に知らせたり、110番通報をする。

このようなことが大事だそうです。新学期に、身を守る行動を確認できたこと、中山さんに感謝しています。寄地区ならではの朝会でした。

ご家庭でも、さまざまな面での「安全」について、話題にしていただけるとありがたいです。



9月20日（土）は学校公開日です。

当日は授業参観だけでなく、PTA家庭教育学級が開かれます。3時間目が授業参観、4時間目は「あつきー先生の体操教室」と題して、大人も子どもも体を動かします。ぜひ、ご参加ください。上履き（体育館履き）・水筒等をお持ちいただき、動きやすい服装でおいでください。

◆現在、寄小学校は大規模改修の真っただ中です。3階を中心に内装工事を行っているので、すべての学年が2階で学習している状況です。3・4年生と5年生は3階から2階にうつり、学習しています。反対に、9月20日の公開日は、3階の工事が終わり2階が工事中となるため、普段と違う教室での学習となる学年もあります。おかげさまで、現在、子どもたちはすぐに環境に慣れ、これまで同様にがんばっていますが、20日も日頃と違う状況の中での授業を見ていただくことになります。参観いただく方には温かい目で見えていただくこともあろうかと思えます。どうぞよろしくお願いいたします。校舎内移動の際は、安全に気をつけてお願いします。

登校の見守りをありがとうございます。

2学期も、登校時刻に通学路に立ってくださっている皆様に心より感謝申し上げます。どんなに暑い日でも、「おはよう。」と元気に子どもたちに声をかけてくださいます。子どもたちがあいさつをしつかりできるのは、パトロール隊の皆様のおかげでもあります。毎日毎日の見守り、本当にありがとうございます。2学期もどうぞよろしくお願いいたします。

・・・寄小学校は全職員で全児童を育てていきます・・・